



みどり野

潟上市立出戸小学校
校報 No. 2
令和6年4月17日

校訓 「太陽のように明るく 松のようにたくましく 海のように心豊かに」
教育目標 「進んで学び たくましく 心豊かな子どもの育成」
目指す子どもの姿 **進んで学ぶ子ども** **たくましい子ども** **心豊かな子ども**

交通安全に対する意識を高めた「交通安全教室」

心地よい春風とともに校庭の桜が満開となりました。校庭の桜のピンクと青空のブルーのコントラストがさらに心地よく感じる中、4月16日(火)、交通安全教室が行われました。

毎年実施する交通安全教室。毎年繰り返し実施することが重要です。それぞれの学年、それぞれの子どもによって、交通安全に対する意識が異なります。「颯爽と自転車に乗る子ども」「自転車が言うことを聞かず、思い通りに運転できない子ども」「次にどんな危険が待っているのか予想できている子ども」など、この交通安全教室でいろいろな姿が見られました。

そして、一人一人の子どもが今回の交通安全教室で再度ではなく、新たに命を守るために気を付けなければいけないことを確認することができました。

指導いただいた五城目警察署、交通安全協会の皆様、ありがとうございました。また、交通安全指導や自転車をお貸しいただいた保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。



「子どもを守る会」の皆さん、いつもありがとうございます。

出戸小学校学区「子どもを守る会」運営協議会を4月15日(月)に本校校長室で行いました。北野町内の〇〇〇〇様と〇〇〇〇様に参加いただき、登下校中の子どもたちの様子や出戸地区の危険個所等についてご意見をいただきました。また、運営協議会終了後には、子どもたちとの出会いの会を行いました。

出会いの会では、6年の〇〇〇〇さんが子どもを守る会の方に感謝の言葉を述べました。自分たちが安心・安全に登下校できるのは、子どもを守る会の皆様のおかげであることや、登校班の班長として下の学年の安全を守っていきたいという自分自身ができることについて述べていました。



令和6年度の学校経営 ～目標、目指す出戸っ子の姿など～

子どもたちの一人一人の健やかな成長を願い、「チーム出戸小」教職員一丸となってがんばります。保護者の皆様、地域の皆様のご支援、ご協力を今後ともよろしく申し上げます。

【校訓】 太陽のように明るく 松のようにたくましく 海のように心豊かに

学校教育目標 「進んで学び たくましく 心豊かな子どもの育成」

出戸小学校の目指す姿

◆目指す学校の姿

<「地域とともにある学校」(家庭、地域と手を携えて、協働で教育活動を進める学校)>

明るく活力のある学校
(児童の主体性、笑顔のある授業)

安心・安全な学校
(校地・校舎の維持管理、健康管理)

一人一人に居場所がある学校
(「いじめ」「不登校」防止、相談体制)

◆目指す子どもの姿

<進んで学ぶ子ども>

- 主体的に学習に取り組む子ども
- 友達と一緒に学び高め合う子ども

<たくましい子ども>

- 根気強く取り組む子ども
- 強い心と体を目指す子ども

<心豊かな子ども>

- ◎思いやりのある優しい子ども
- ふるさとに興味をもち、進んで関わる子ども

◆目指す教師の姿

- 自らを高め、子どもの学びを全力で支える教師

- 心身ともに健全で、輝いている教師

- 子どもを愛し、協働で子どもの成長を支える教師

◆経営の重点

- 学習指導
 - ・子どもの主体性を高め、学力の定着を図る、実態に応じた学習指導の工夫
- ICTを活用した教育
 - ・学習ツールとしてICTを効果的に活用し、学びを深める子どもの育成
- 生徒指導
 - ・温かい人間関係を育み、「居場所」と「絆」のある学校づくり
- キャリア教育
 - ・自分のよさに気付き、夢や希望を実現するために進んで行動する子どもの育成
- 道徳教育
 - ・命を大切にし、思いやりのある子どもの育成
- 特別活動
 - ・学校生活の充実のために課題を見付け、解決に向けて自主的に実践する子どもの育成
- ふるさと教育
 - ・地域の教育素材の効果的な活用、人材との関わり

◎特に「思いやりのある優しい子ども」を育てることを大事にします。